

# 豊中の未来を描こう！！

発行 2014年5月

VOL. 91

ようやく  
暖かくなって  
きましたね。

豊中市議会議員  
無所属・未来派



かんばんこういちろう

## 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

### 関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

#### ◆ 2014年度予算審議！！～気になる点をピックアップ～ ◆

昨年度は所属する環境福祉常任委員会の委員長として、委員会では議事進行役に徹し、質疑は出来ませんでした。しかし、事前に問題提起や提案をしていた内容についてご紹介します。

**豊中病院にコンビニが開設！！**  
～年間約2000万円の増収に～

**外来待ち時間の抑制を！！**  
～紹介状なしの患者が多すぎる～

市民サービスの向上、病院の増収を目的に、豊中病院にコンビニの誘致を提案してきました。ついに、今年2月28日にオープンしました。

**Q. 開設されたコンビニのサービス内容は？  
コンビニの開設で市が受け取る歳入は？**

A. サービス内容は、営業時間が朝8時～夜9時（年中無休）。ATM、チケット販売、宅配、公共料金支払等のサービスも提供。イートインコーナーも設置。市は施設使用料（**2160万円/年**）を得る。

（意見）市民サービスの向上だけでなく、施設使用料として歳入の確保にもつながり、非常によかったと思います。

**低調ながん検診の受診率！！**  
～無料クーポン券は必要か！？～

**Q. 各種がん検診の受診率向上を目的に無料クーポン券を配布しているが予算額は？  
受診率の現状は？**

A. 予算額は、**1億1197万円**。  
昨年度の受診率は、子宮頸がん21%、乳がん12.6%、大腸がん8.5%。

（意見）毎年1億円強の税金を使って、無料クーポンを配布しても、受診率は低迷しており、**費用対効果の面から事業を見直すべき！！**

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。  
メールアドレス・・・young\_spirit.jp@yahoo.co.jp

**Q. 地域の診療所からの紹介状なしに、豊中病院を初診で受診される患者の数や割合の推移は？**

A. 以下の表の通りです。

	紹介状のない初診数(人)	紹介状なし率(%)
平成22年度	24,982	44.3
平成23年度	23,960	43.4
平成24年度	23,733	42.6
平成25年度	21,028	42.6

（注）平成25年度は、平成26年2月末現在の数値

（意見）紹介状のない初診患者に対し、初診料とは別に『保険外併用療養費（2100円）』を請求していますが、紹介状のある患者は、紹介元医療機関での初診料や診療情報提供料など、より多く料金負担をしているため、保険外併用療養費の負担感がほとんどありません。現在、4割以上が紹介状なしの患者ですが、外来待ち時間短縮のために、**保険外併用療養費を増額すべき！！**

**大丈夫！？豊中病院の借金の現状！！**  
～未だに約130億円もの借金が・・・～

**Q. 市立豊中病院の起債総額と今後の見込みは？**

A. 今年度末で、起債発行総額は**約220億円**、返済総額は**約91億円**、未償還残高は**約129億円**となる見込み。

（意見）**未だに約130億円もの借金**があり、昨年度と比べて未償還残高が増加する見込みで、健全化に向けた取り組みが急務です！！

# ◆ 会派視察報告！！～他市から学べることがいっぱい～ ◆

全国には、まだまだ色々な先進施策・事業を展開されている自治体があります。今回は2自治体の事例を学びました。豊中市にも活かそう内容だと思います。



## ～学校給食の調理業務委託～



『累計約60億円のコスト削減を実現』

＜福岡県北九州市＞

給食の完成度、衛生管理、教育活動との連携、経費の削減などを評価し、直営方式と同等の質が確保できると判断、順次民間委託を進め、数年を目処に**全面民間委託化**を目指すとのこと。

- 直営方式と同等の質を確保するために、委託は調理業務と食器洗浄、施設の清掃に限定し、献立の作成や食材の確保は教育委員会が実施。
- 民間委託実施で**約60億円のコスト削減を実現**。
- 委託により、長期休暇中など給食を実施しない日の人件費が抑制。
- 民間委託後のアンケート調査で約80%の児童が「とてもおいしい」、「おいしい」と回答。
- 残食率は**米飯3%、パン3.3%、副食2%と低い**。
- 保護者、学校関係者、医師、校長、栄養士、調理士で構成される「**学校給食献立委員会**」を設置し、実施予定献立案の検討や実施済献立の反省を実施。

行財政改革を目的とした給食調理業務の民間委託や献立作成への保護者の関与を目的とした学校給食献立委員会の設置を検討し、早急に実施すべきです。

## ～北九州市立子育てふれあい交流プラザ～



この施設では、「子育て支援、親育ち支援、地域子育て支援」の3つの事業が一箇所です。

- 就学前の子どもが遊べるスペース、親子で飲食や会話をを楽しむスペース、図書館、子育て相談スペース、ファミリーサポート事業の窓口、子育て家庭での安全用具や自然素材の遊具を集めたショップなどが一つのフロア内に併設。
- 市内外から毎年40万人以上の来館者があり、開設後約8年で来館者数は延べ350万人。

財政的な課題や物理的な課題はあるものの、豊中市にも開設できないかと思えます。「子育てするなら豊中市、子育て世帯が羨む豊中市」を少しずつ具現化し、「子育て環境 No.1 都市とよなか」を目指すべきです。

## ～教育委員会改革～



『教育委員会の活性化を実現』

＜福岡県春日市＞

教育委員会を活性化する様々な取り組みを実行中です。

- ①**学校現場に予算原案編成権と予算執行権を移譲**  
各学校のニーズに沿った予算編成が可能になるとともに、コスト意識の向上
- ②**学校事務の共同実施による事務職員の経営への参画**  
教育委員会事務局の負担の軽減  
事務局職員が不登校、ひきこもり、いじめなどへの迅速な対応、保護者の要望への適確な対応や回答、施設の不備や要望への迅速な現地調査による施設の改善が可能に
- ③**市教委提出の鏡文書（公印が大量に押された文書）の廃止、簡易文書のFAX提出、市研究指定の休止**  
徹底した定例業務のスリム化と政策形成機能の強化
- ③**教育委員会議での次年度予算要求案及び次年度新規事業案を審議・作成**  
教育委員会議が教育委員会事務局の「追認機関」から「事業の評価及びチェック機関」に
- ④**定例校長会、教育長の出前トークの実施**  
課題の共有化、研修・協議・情報発信機能の強化  
教育委員会と学校現場が「指揮命令の関係」から「支持支援の関係」に転換

豊中市でも教育委員会事務局及び学校現場の業務のスリム化、学校現場の自律性・主体性の重視、個々の職員の改革意識の醸成教育委員会会議の評価及びチェック機能の強化は必要不可欠です。

## インフォメーション

### 豊中市議会 5月定例会の予定

- ◆ 本会議(初日) 5月22日(木) 午後1時から
  - ◆ 本会議(役員選挙) 午後1時から  
5月27日(火)、30日(金)、6月5日(木)
- ※変更する場合もございますので、議会事務局までご確認下さい。(議会事務局議事課: Tel: 06-6858-2633)

## 発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階  
TEL & FAX: 06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。  
young\_spiritjp@yahoo.co.jp

[http://www.geocities.jp/positive\\_square/](http://www.geocities.jp/positive_square/)

Facebook 活用しています!!

「つながり日記」毎日HPで更新中!!

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



### 前向きひろば 神原宏一郎 事務所

